

川本	佐原
デビュー	<p>今日は特撮映画だけでなく、佐原健二さんの俳優人生について広く伺いたいと思います。デビューについて伺います。まず「ミスター平凡」の準グランプリが芸能界入りのきっかけだったと伺っていますが、これは今は無くなつた芸能雑誌の「平凡」主催のコンテストだった訳ですね？</p> <p>そうです。たまたま友達から「お前もやれよ」と言われたんですが、「うちはうるさいからそういうのダメ」って言つてたんですよ。そしたら僕の家に書類審査合格の通知が来たんです。それで友達に確認したら出したっていう。「（合格が）来たか？」</p> <p>「来た」「じゃあオーディション行つて来いよ」となつた。困ったなと思った。うちの親父は僕が中央大学の法科を出て一生懸命勉強して弁護士をやれつて言つてたわけです。それで親父になんて言つていいかわからなくて。</p> <p>で、親父に言つたら案の定「ふざけるな！」（笑）。「ふざけんな」つたつてもう受かつたものはしようがないでしようつてこと</p>

川本	佐原
<p>それで東宝にお入りになつて同期だったのが……</p> <p>宝田明、藤木悠、河内桃子、岡田真澄。岡田君は後に日活に移つたけど。僕の同期は男が4人と女が4人いたんですよ。女性で残つたのは河内桃子くんだけで、あとは早くに辞めてしまつたんですよ。そのうちの人が踊りの藤間流の名取のお嬢さんでした。同期の藤木や岡田は先に逝つてしまい残念です。</p> <p>藤木の場合はものすごく酒が好きですね。仕事では藤木とはそれほどやつてないんですけど、東映のテレビの「Gメン75」（75～82TBS）の時にゲストで出たんです。向こうはレギュラーで「おう、しばらくだな」とか言い出す。「えつ何？」つて聞いたら「もう飲みに行く時間だよ！」（笑）。東宝に入った研究生の頃は宝田、藤木、僕の3人で年中飲みに行つてた。藤木はもの</p>	<p>で「じゃ、やるんならやつてみろ」つてことで許してもらえた。それがきっかけですね。</p>

#### 〈上映会データ〉

##### 「キングコング対ゴジラ」

1962年東宝 監督 本多猪四郎 特技監督 円谷英二  
出演 高島忠夫 佐原健二 藤木悠 浜美枝 若林映子 有島一郎

2008年6月22日（日）

15:00～ 映画上映

16:50～ トークイベント

ゲスト 佐原健二さん

19:00～ ゲストとの懇親会

映画上映＆トークイベント料金 3500円

#### 〈イントロダクション〉

「ゴジラ×メカゴジラ」「ゴジラの逆襲」に続いてのゴジラ復活祈願上映シリーズ第3弾！

いよいよゴジラの生みの親・本多猪四郎監督作品です。

樋口真嗣版「隠し砦の三悪人」にもリスペクトされた本作はファンの間でもシリーズ屈指の面白さと評判。

本多作品のすべてを知る佐原健二さんをゲストにお招きしてその面白さの秘密に迫ります。

#### 〈上映会データ〉

##### 「地球防衛軍」

1957年東宝 監督 本多猪四郎 特技監督 円谷英二  
出演 佐原健二 白川由美 土屋嘉男 加藤春哉 中島春雄（モゲラ）

2009年5月4日（祝・月）

15:00～ 映画上映

16:50～ トークイベント

ゲスト 佐原健二さん

19:00～ ゲストとの懇親会

映画上映＆トークイベント料金 3000円

#### 〈イントロダクション〉

今年はゴジラ第1作から55年。

その記念すべき年に東宝怪獣映画の始まりである「ゴジラ」そして東宝SFの始まりである「地球防衛軍」を上映し、当時の関係者などにお集まりいただき、ファンともどもその作品を讃えます。

トークゲストは当時の出演者、製作スタッフが大集合！

GWはグリソムギャングでゴジラ祭りで決まり!!

注)「ゴジラ」誕生55周年を記念してGWに「ゴジラ」「地球防衛軍」の連続上映を行い、4日間東宝特撮祭りという今までにない大型の企画となりました。本稿は2回のトークイベントを再構成し一つにまとめました。